

TOKYO働き方改革宣言

誰もが生き活きと働ける環境づくりをめざします。

平成30年1月30日
ボヌール・デ・シアン

目 標

働き方の改善

残業時間の50%の削減をめざす

休み方の改善

年次有給休暇取得率30%を目指す

取 組 内 容

働き方の改善

時間外労働が必要な状況の把握と、効率よい働き方、生産性の向上をめざすという経営トップのメッセージを社内に浸透させ、職場の意識改革を行う。

短時間勤務制度の導入により、多様な雇用形態の採用を行うことで効率の良い働き方を行えるスタイルの確立をめざす。

休み方の改善

働きやすい環境についての意識調査を行う。

休暇の取得率の向上をめざして、社員間の業務調整を積極的に行える職場の雰囲気を作り出す。

記念日休暇を導入し、休暇取得を積極的に行えるようにする。